

令和7年 5月 23日

理事長 殿

2024年度 特定課題研究費研究報告書

研究代表者	所属	一般科	職	准教授	氏名	大古田 隆
研究分担者	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
	所属		職		氏名	
研究課題名	(和文) 映画を活用したコミュニケーション理解に関する授業					
	(英文) Practice of Classes for Students' understanding Communication Utilizing the Film					
研究種目	教育課題研究					
研究実績の概要						
本校が目指す総合的実践的技術者の育成の観点から、英語力、コミュニケーション能力、高い人間性といった資質の向上寄与すること、そしてこれらの検証を本研究の目的とした。第2学年を対象に、映画Back to the Futureを鑑賞し、Google forms でアンケートを実施した。学生たちは、映画が日常会話スキルの向上、語彙の増加、文化的・社会的背景の理解、非言語コミュニケーションについての洞察を得ることができた。鑑賞後の分析では、英語の語彙や表現に関する理解力は、同世代の中学生から高校生低学年と同等であることが分かった。また、視聴後の分析によると、学生たちは工学知識を駆使して詳細な情景分析を行ったものの、英語の語彙や表現の理解力は日本の中学生から高校生低学年と同等であった。本研究では、映画から得られた主な知見は、工学に関連したものであったと結論づけた。 映画から得られた主な知見は工学に関するものであり、言語習得の進歩は限定的であった。工学教育において映画を使用する効果を高めるために、会話表現、語彙、工学的概念に焦点を当てた試写活動を授業に取り入れるべきである。						
研究発表（論文、著書、講演等）						
Case Study on Use of “Back to the Future” in English Instructions for Engineering Students, Mikako Nobuhara, <u>Takashi Okoda</u> , The Asian Conference on Education 2024 Official Conference Proceedings						
その他（教育活動・OPCへの貢献、特許等）						